



中学1年 伊勢 愛那

「あいさつ」ドイツでは、日本と同じように、あいさつを大事にする国です。日本の、「おはよう」は、ドイツの「グーテンモルゲン」です。

朝、外に出ると、知らない人にもみんなに、「モルゲン」とあいさつをしていて、朝からとつてもいい気持ちになりました。

あいさつの他に、「ダンケ」がありがとうや「アイン・ツヴァイ・ドライ」一・二・三など、たくさん言葉があります。

その中で私が一番好きな言葉は、「ダンケ」ありがとうございます。

日本語でのありがどうも好きですが外国のは、少し特別のような気がして、自分がすきになったのかもしれないが、ありがどうという言葉は、みんなを幸せにする力を持っている言葉です。

これからも、たくさん使っていきたいです。

私は、世界体操祭というのに参加して、外国の人のイメージが変わりました。ドイツに行くまでは、「恐

い」というイメージがあったけど、体操祭では、みんな、やさしく、演奏後のリアクションがすごくて、ジャパンコールがすごかったです。そして、一番うれしかったのが、ひかえ室での反応です。演奏が終わり、ひかえ室に戻ると、これから出演する人達が、みんなこつちを向いて、大きな拍手をしてくれました。私はびっくりしました。それと同時に心がとても温かくなりました。ドイツで経験した事を、口だけで表すのではなく、行動で表していきたいと思います。



英語でバーベキュー体験

8月23日(金)、外国人講師といっしょに英語でレクリエーションやバーベキューを体験する「イングリッシュキャンプ」を実施しました。



肉や野菜の英語を学びながらバーベキューを楽しみました。

“What do you want to eat? (何が食べたい?)”と聞かれた子どもたちは“Chicken!(チキン)”と楽しそうに答えていました。

